



わかさ

消防だより

編集・発行

若狭(組)消防本部

小浜市大手町7-8

TEL 53-0119(代)

<http://www.wakasa-fd.jp>

第86号



消防出初式で消防職団員を観閲する松崎管理者

1月5日から8日にかけて、若狭消防組合管内4市町で消防出初式が挙行されました。

昨年は小浜市において、観測史上3番目となる33年ぶりの80センチを超える豪雪となりました。また7月には九州北部豪雨により福岡県や大分県を中心に甚大な被害が発生し、10月には超大型台風21号の影響により、西日本から北日本にかけて広い範囲で大雨となり、特に中部地方では記録的な大雨により多くの人的、物的被害をもたらしました。

今年は、平穏無事な一年であることを祈願し、消防職団員が一齐放水、観閲式、分列行進、市中・町内パレードなどを行いました。

救急受診アプリが作成されました

消防庁では住民の緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報を提供するため、全国版救急受診アプリ「Q助」を作成しました。

このアプリは病気やけがなどの症状の緊急度を素早く判定し、救急車を呼ぶ目安を判断してくれます。詳しくは総務省消防庁のホームページか若狭消防組合消防本部警防課までお問い合わせください。

救急受診アプリ「Q助」使用例

全国版救急受診ガイド **Q助**

以下の症状で、当てはまるものはありますか。

呼吸をしていない。息がない。	>
脈がない。心臓が止まっている。	>
水没している。沈んでいる。	>
冷たくなっている。	>
どれもあてはまらない	>

① 緊急度の高い症状選択



年代を選ぶ
子どもか大人が選んでください。

大人 (16歳以上)

子ども

② 年代選択

症状選択 (子ども)
当てはまるものを選んでください。

鼻のけが・鼻血 (大人・子ども)	口の中や歯の問題 (大人・子ども)
手や腕の問題 (大人・子ども)	足 (太もものつけ根から足首) の問題 (大人・子ども)
足首から先の問題 (大人・子ども)	咬まれた・刺された (大人・子ども)

③ 症状選択

該当する症状を画面上で選択します

④ 結果画面

緊急度に応じた必要な対応が表示されます。

- 「いますぐ救急車を呼びましょう」
- 「できるだけ早めに医療機関を受診しましょう」
- 「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」
- 「引き続き、注意して様子を見てください」

結果
いますぐ救急車を呼びましょう

緊急度 **赤**

緊急度が高いと思われます。今すぐ119番に電話してください。

119番に電話する

結果
できるだけ早めに医療機関を受診しましょう

緊急度 **黄**

2時間をめやすに病院に行かれたほうが良いでしょう。

選択した症状
診察の際にお伝えください

結果
緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう

緊急度 **緑**

夜間でしたら翌日の診察でもかまいません。

選択した症状
診察の際にお伝えください

結果
引き続き、注意して様子を見てください

緊急度 **白**

家庭での経過観察または通常診療時間内での受診を勧めます。

選択した症状
診察の際にお伝えください



文化財防火デー



消防庁と文化庁においては、昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したことから、1月26日を「文化財防火デー」と定め、毎年この日を中心として文化財を火災、震災その他の災害から守ることを目的とした「文化財防火運動」を全国的に展開し、国民の文化財愛護に関する意識の高揚を図るとともに、文化財の火災予防対策を推進しています。

この主旨をもとに、若狭消防組合管内においてもそれぞれの市町において訓練や立入査察が行われました。



若狭町三宅区の火の見やぐらでの放水訓練の様子



立入査察で消火器の点検をする消防職員



防火サンタがやってきた



平成29年12月25日(月)、若狭地区防火推進協会(井田浩志会長)の主催、若狭消防組合消防本部の協賛により、『防火サンタ』行事が行われました。この『防火サンタ』は幼少期からの防火思想の普及および向上を図ることを目的に毎年管内保育園で開催しているもので、昭和60年から数えて今年で33回目を迎えました。

今回は、若狭町のわかば保育園において園児約70名が参加し、井田会長が扮する防火サンタさんからプレゼントを受け取っていました。

消防音楽隊のコンサートでは、クリスマスにちなんだ曲などを演奏し子供たちも一緒に歌ってくれました。また火遊びを題材にした寸劇『怪人メラメーラ』も大いに盛り上がり、最後には『火遊びは絶対にしません』と大きな声で約束しました。



◆ 軽可搬消防ポンプを更新配備 ◆



平成30年2月、小浜市田烏区に組織する田烏婦人消防隊の軽可搬消防ポンプが更新されました。これまで使用していたポンプは平成8年に更新しており、21年が経過していました。

この事業は、宝くじの助成金で実施する平成29年度コミュニティ助成事業により整備されています。



住宅用火災報知器 必ず設置、忘れず点検

平成29年 若狭消防組合管内 火災救急救助統計

署別 統計別	本 署	上中分署	名田庄分署	高浜分署	大飯分署	合 計
火 災	6 (-3)	3 (-1)	1 (-1)	2 (-7)	1 (-1)	13 (-13)
救 急	1,272 (-21)	259 (-34)	170 (+37)	440 (+3)	244 (+7)	2,385 (-8)
救 助	18 (-1)	5 (-2)	1 (-3)	8 (+5)	1 (-4)	33 (-5)



○火災件数は、13件（前年比13件の減少）

・・・火災種別では、建物火災が6件（前年比6件減）、車両火災が4件（前年比1件増）、その他火災が3件（前年比8件減）でした。

出火原因をみると、建物火災ではこんろ、たばこ、電気機器等があげられます。

○救急出場件数は、2,385件（前年比8件の減少）

・・・医療機関に収容した患者数は2,310人で、65歳以上の高齢者がしめる割合は1,582人で68.4%でした。

出場種別では、急病が1,517件で全体の63.6%を占めています。

○救助出場件数は、33件（前年比5件の減少）

・・・出場件数33件のうち活動件数は19件（前年比7件減）で、救助された人は22名（前年比6名減）でした。事故種別では交通事故が22件（66.6%）でした。

春の火災予防運動

3月20日(火)～3月26日(月)

平成29年度全国統一防火標語

火の用心 ことばを形に 習慣に

住宅防火 いのちを守る7つのポイント

3つの習慣

- ・寝たばこは絶対やめる。
- ・ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ・お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。